

オランダ大使館出張 オンライン授業

ホストタウンのオランダを 英語で学ぶ

6月24日(木)に実施されたのは町内
中学校の第2学年約300人をイン
ターネットでつなぐオンライン授
業。オランダ王国大使館のヴェラ・
ファン・ラインさんが三芳町役場の
パソコンから配信しました。授業は
全て英語。生徒たちはオランダ王
国の歴史や文化等について動画
を交えた授業で異文化を学びました。



↑各教室の設置された大型ディスプレイを見ながら講義に耳を傾ける生徒。



↓寄贈された抗原検査キットと協定書を掲げる3者。



抗原検査でクラスター抑制 産官医の連携で安心安全を

7月1日(木)三芳町は、埼玉セントラル病院および東京バイオメーカー・イノベーション技術研究組合 (TOBIRA) と包括連携協定を締結しました。ウイルスの有無を短時間(約15分)で検出可能な抗原検査キットを用いることでクラスター抑制が期待できます。今後は協定に基づいて住民に向けた検査を行い、安心・安全な環境の整備をめざします。

↓オリンピックへの意気込みを報告しました。



三芳町民がオリンピックに 男子ハンドボール代表選手に内定!

7月1日(木)、男子ハンドボールの代表選手に内定した大崎電気 OSAKI OSOL の元木博紀選手が役場を表敬訪問しました。元木選手は第25・26・27回世界選手権大会日本代表に選出され、社会人選手権最優秀選手賞を受賞しているハンドボールの一流選手。シュートのバリエーションとスピードに定評があります。皆さん、ハンドボールの彗星ジャパンと共にぜひ応援をお願いします!



マレーシア大使館職員による出前講座

異文化理解力を身に付け、 日本への誇りを育む

7月2日(金)、9日(金)に町内小学校
で実施されたマレーシア大使館の
タンゲスワリー・パレスワランさん
による出前講座。マレーシアの
歴史や文化についての話とクイズ
を交えた講座に児童は興味津々。
後半の質問タイムでは多くの児童
がタンゲスワリーさんに疑問を投
げかけていました。



↑マレーシアクイズでは意外な解答に驚きの声と笑いが起こる場面も。

↓講師のウェンシーさんに質問する生徒。



非接触型ホストタウン交流事業 オリパラ選手へメッセージ

6月29日(火)、7月1日(木)に町内の小学校で実施された非接触のホストタウン交流事業。マレーシア出身の三芳町会計年度任用職員タン・ウェンシーさんが講師を務めた授業の後、三芳町を訪れる予定のオリパラ選手に向けてメッセージ動画の撮影と七夕飾りを用いたメッセージの作成が行われました。作成されたメッセージは職員を通じて選手に届けられます。

↓認定を受けた農業への熱意溢れる農業者たち。



認定農業者に認定書交付 認定農業者に認定書交付 未来の担い手農業者たち

6月16日(水)に役場で行われた認定農業者認定書交付式で新たに5人が認定されました。認定農業者制度は農業経営のスペシャリストを制度的に認定し、先頭を切っただけで農業を担ってもらおう制度です。三芳町では近年増加傾向にあり、122人が認定されています。町の農業を未来につなぐ、消費者に安心安全で新鮮な野菜を提供しています。